



～森林(もり)と人を繋いで地域をモリアゲ～

みなかみ森林(もり)フォーラム

日時:令和6年4月23日(火) 13:30開場

場所:みなかみ町カルチャーセンター(みなかみ町上牧1735)



【プログラム】

第一部〔基調講演〕

14:00～15:00

テーマ:みなかみのもりをモリアゲよう!

株式会社モリアゲ 代表取締役 長野 麻子 氏



第二部〔パネルディスカッション〕

15:15～16:45

テーマ:森林(もり)を知って 暮らしをもっと豊かに

●コーディネーター

●パネリスト



共同通信アグリラボ
石井 勇人 氏

東京大学文学部卒、1981年に社団法人共同通信社入社、ワシントン支局、経済部次長、編集委員兼論説委員、前橋支局長、株式会社共同通信社取締役などを経て、2023年7月から共同通信アグリラボ編集長。15年から19年に「農政ジャーナリストの会」会長。24年4月から宮城大学特任教授。著書に「農業超大国アメリカの戦略」(新潮社)など。



(株)モリアゲ
長野 麻子 氏

東京大学文学部フランス文学科卒、1994年に農林水産省に入省。2018年から3年間林野庁木材利用課長として「ウッド・チェンジ」を各地で呼び続ける。豊かな森を次代につなぐことを勝手に天命と感じ、2022年6月に早期退職。同年8月に日本の森を盛り上げる株式会社モリアゲを設立。



オークヴィレッジ(株)
佐々木 一弘 氏

東京理科大学理工学部卒業後、木工修行を経て1996年オークヴィレッジ入社。一貫して造り手の立場からデザインに携わる。世界3大デザイン賞であるreddot design award(独)、iF design award(独)受賞の他、グッドデザイン賞など受賞多数。2018年からみなかみ町と連携し、自伐型林業と木工を直接繋ぐ持続可能なモノづくりに取り組んでいる。



日本自然保護協会
出島 誠一 氏

関西学院大学商学部卒、ITコンサルティング会社と環境系専門学校を経て、日本自然保護協会職員に。現在、生物多様性保全部長。みなかみ町の国有林で生物多様性の復元と持続的な地域づくりを進める「赤谷プロジェクト」を担当。みなかみユネスコエコパークの支援、イヌワシ等保護活動に従事。林野庁林政審議会委員、SGEC評議委員会委員等。



scent letter(株)Licca
長壁 早也花 氏

国際関係学の修士号を取得後、JICA海外協力隊としてラオス南部の児童館で活動。ラオスの豊かな自然を好きになったことや自然の香りに癒された経験がきっかけとなり、帰国後にアロマセラピーインストラクターの資格を取得。みなかみ町への移住を機にLiccaを創業。製品の調香をはじめ子供たちへの香育活動にも取り組む。

ー参加申込ー

申込先:みなかみ町役場農林課林業振興係(直通電話:0278-25-8228)

申込方法:申込フォーム、または、裏面の参加申込書に必要事項を記入の上、郵送・FAX・電子メールのいずれかによりお申し込み下さい。

申込期限:令和6年4月15日(月)まで

※参加無料 どなたでも参加できます

主催:みなかみ町、みなかみ町森林活用協議会

※このフォーラムは森林環境譲与税を活用しています

申込フォーム

